

NAGASAKI KOKUHO

令和  
7年度版

# 目で見る 長崎県の国保

健やかな未来のために

長崎県国民健康保険団体連合会

龍蛇浜(壱岐市)



## はじめに

---

国民健康保険制度は昭和13年の制度創設以来、国民皆保険の基盤を支える制度として、地域医療の確保や健康保持・増進に重要な役割を果たしてきました。

しかしながら、少子・高齢化や人口減少の進行等により、我が国の社会保障制度を取り巻く環境は年々厳しさを増してきております。とりわけ国保制度については、全ての団塊世代が後期高齢者に移行し、また、被用者保険の適用拡大も相まって、市町村国保の被保険者数はこの10年で、約1,000万人減少。長崎県内においても約10万8千人減と10年前と比較し30%も減少しています。

そのため、国においては全世代型社会保障の構築に向け、更なる医療・介護保険制度改革の検討を進めるとともに、医療DXの推進、こども未来戦略「加速化プラン」といったこども施策の充実等に取り組んでいるところです。

国保事業の安定的かつ健全な運営を続けていくため、引き続き、保険者においては、健康寿命の延伸に向けた予防・健康づくり事業の実施とともに、DXの推進により得られる医療全般の情報を活用した現状の分析と医療費適正化に向けた今後の対策が求められます。

このような状況を踏まえ、本資料は令和5年度の長崎県国民健康保険の現状を、見やすいグラフやマップを用いてまとめたものです。

保険者におかれましては、本資料をご活用いただくことにより今後の事業運営の一助となれば幸いです。

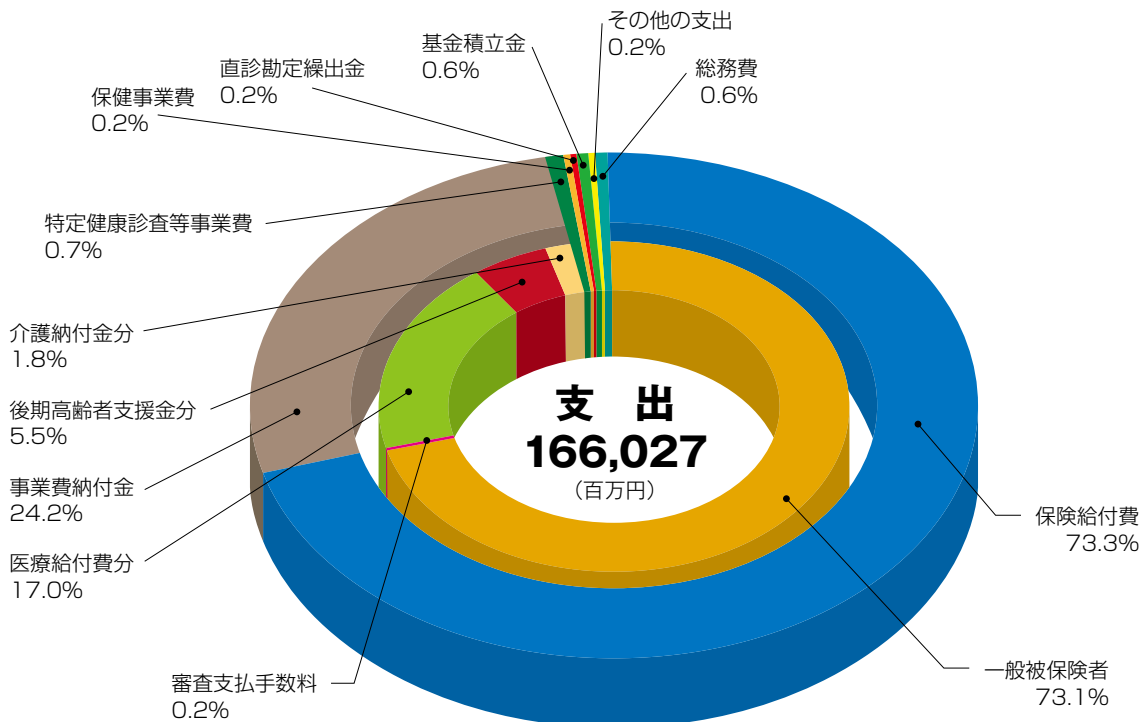
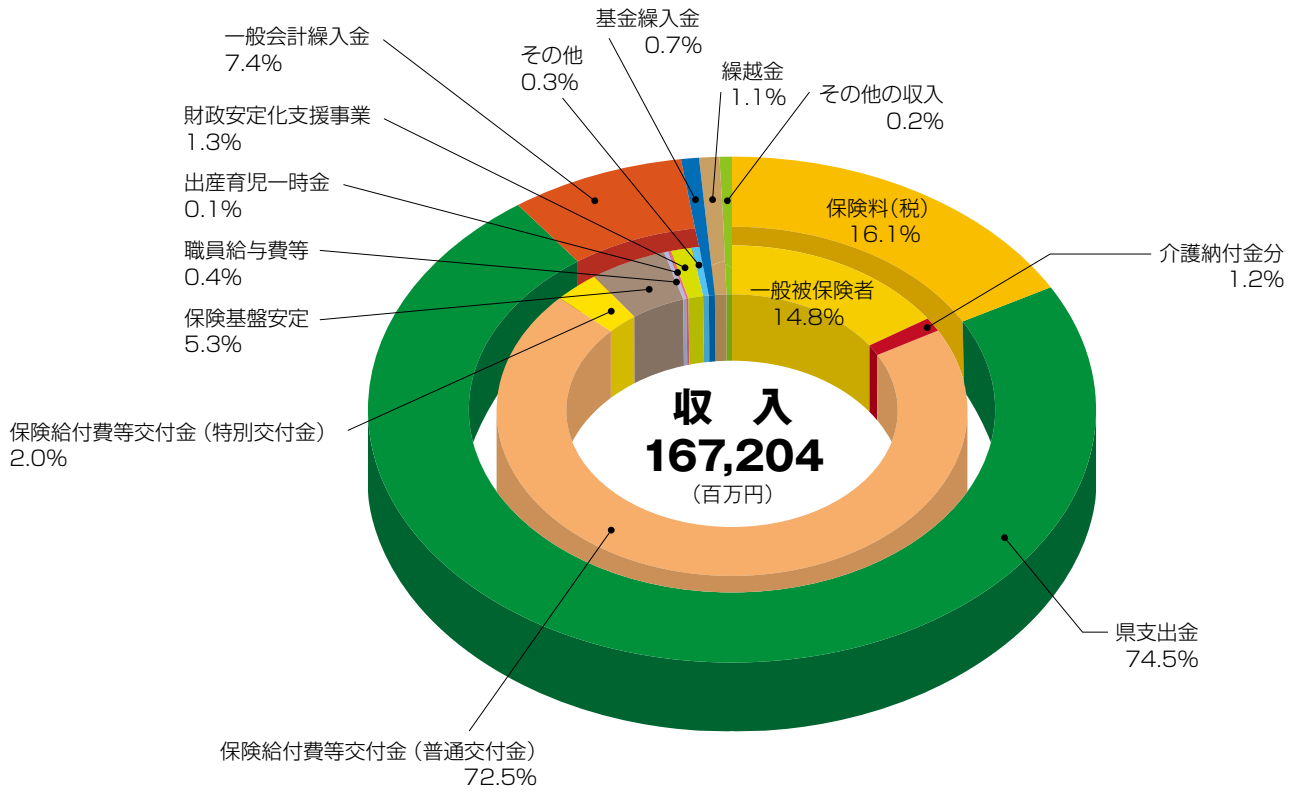


## Contents

■ 財政状況	1
■ 被保険者数の動向	2
■ 医療費の動向	3
■ 1人当たり調定額と収納率の状況・推移	4
■ 令和5年度受診率	5
■ 令和5年度1人当たりの医療費	7
■ 特定健診の実施状況	9
■ 特定保健指導の実施状況	11
■ 主要疾病分類別の件数・費用額	13
■ 資料編	16

# 財政状況

## 令和5年度決算収入、支出の状況 [構成比] (市町分)



# 被保険者数の動向（長崎県・全国）

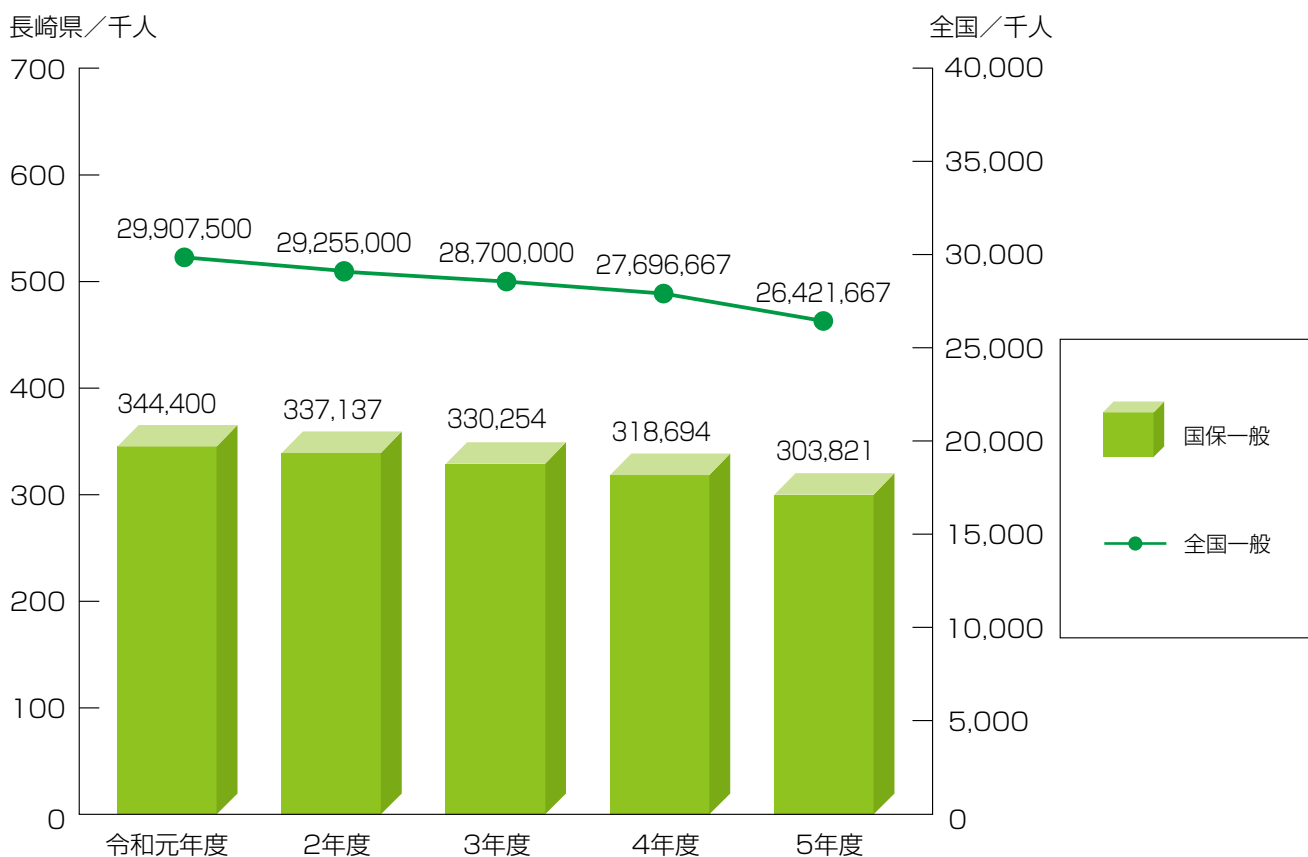
## ● 年度別被保険者数の推移（県計）

(単位/人)

	国保一般
令和元年度	344,400
2年度	337,137
3年度	330,254
4年度	318,694
5年度	303,821

※国民健康保険事業状況（事業年報A表）から  
令和元年度～令和5年度 国保一般（3月～2月平均）

県内の国保被保険者数は、令和4年度から5年度にかけては約1.5万人減少している。



全国データ  
※国保中央会 医療費速報から  
令和元年度～令和5年度 国保一般（3月～2月平均）

# 医療費の動向（長崎県・全国）

## ● 年度別医療費の推移（県計）

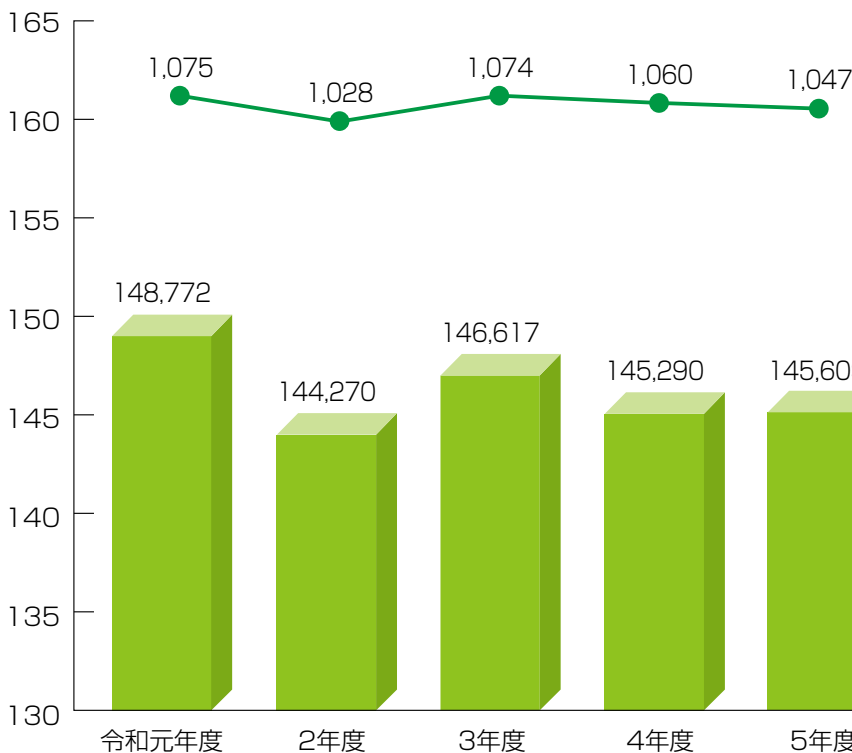
（単位／百万円）

	国保一般
令和元年度	148,772
2年度	144,270
3年度	146,617
4年度	145,290
5年度	145,609

※国民健康保険事業状況（事業年報C表、F表）から療養の給付等＋療養諸費合計（総医療費）  
令和元年度～令和5年度 国保一般（3月～2月合計）

県内の医療費の合計は、令和元年度から2年度にかけては約45億円減（96.97%）、2年度から3年度にかけては約23億円増（101.63%）、3年度から4年度にかけては約13億円減（99.09%）、4年度から5年度にかけては約3億円増（100.22%）となっている。

長崎県／十億円



全国／百億円

全国データ  
※国保中央会 医療費速報から  
診療費、調剤、食事療養、訪問看護療養費の合計  
令和元年度～令和5年度 国保一般（3月～2月合計）

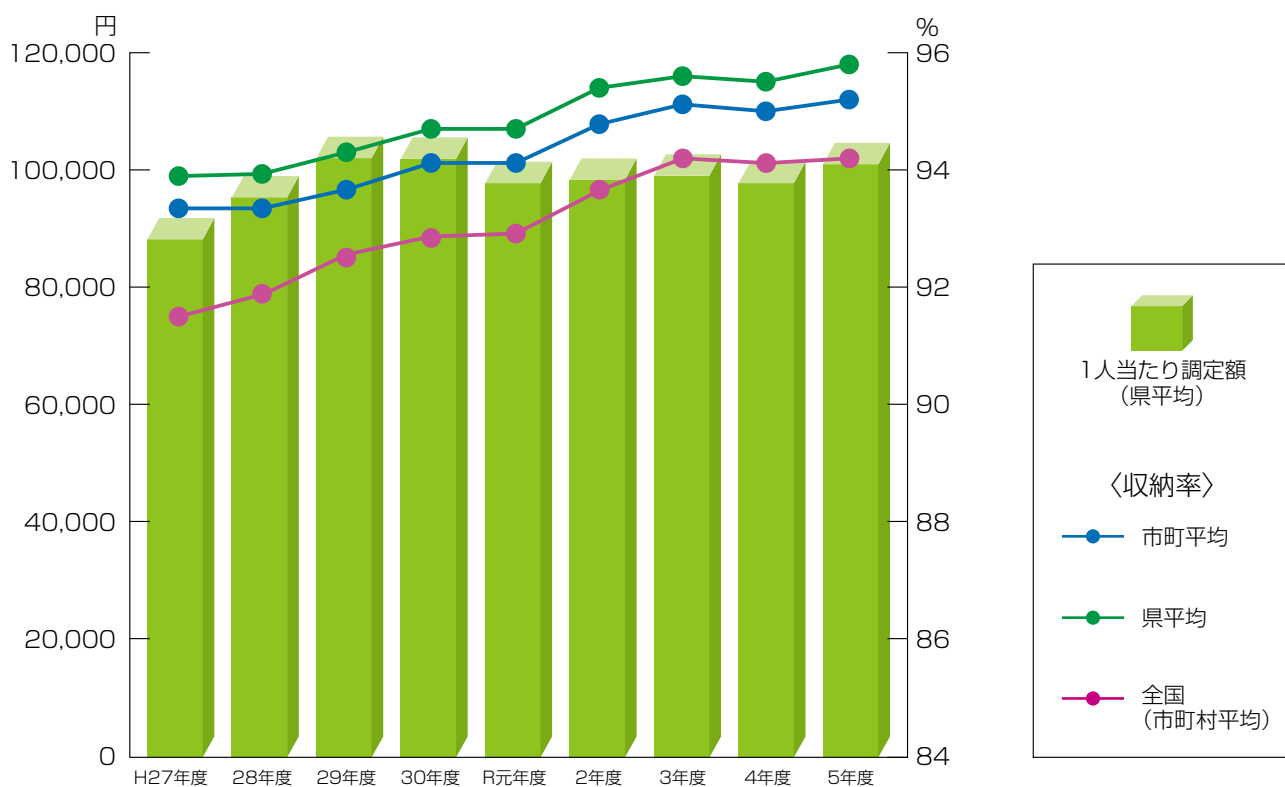
# 1人当たり調定額と収納率の状況・推移

● 1人当たり調定額と国民健康保険料(税)収納率の状況(平成27年度～令和5年度、全体被保険者数)

(単位/円、%)

年 度	H27	28	29	30	R元	2	3	4	5	
1人当たり調定額 (県平均)	87,573	94,661	102,283	101,811	97,957	98,416	99,046	98,689	100,584	
収 納 率	市 町 平 均	93.29	93.33	93.70	94.08	94.12	94.83	95.10	94.99	95.28
	県 平 均	93.86	93.89	94.27	94.66	94.72	95.37	95.63	95.54	95.81
	全国(市町村平均)	91.45	91.92	92.45	92.85	92.92	93.69	94.24	94.14	94.20
	全国での順位	14	22	22	25	24	21	23	24	21

県内の保険料(税)収納率は、平成27年度以降年々上昇し、令和5年度においては95.81%まで上昇した。なお、全国での順位は前年度の24位から21位と上がっている。

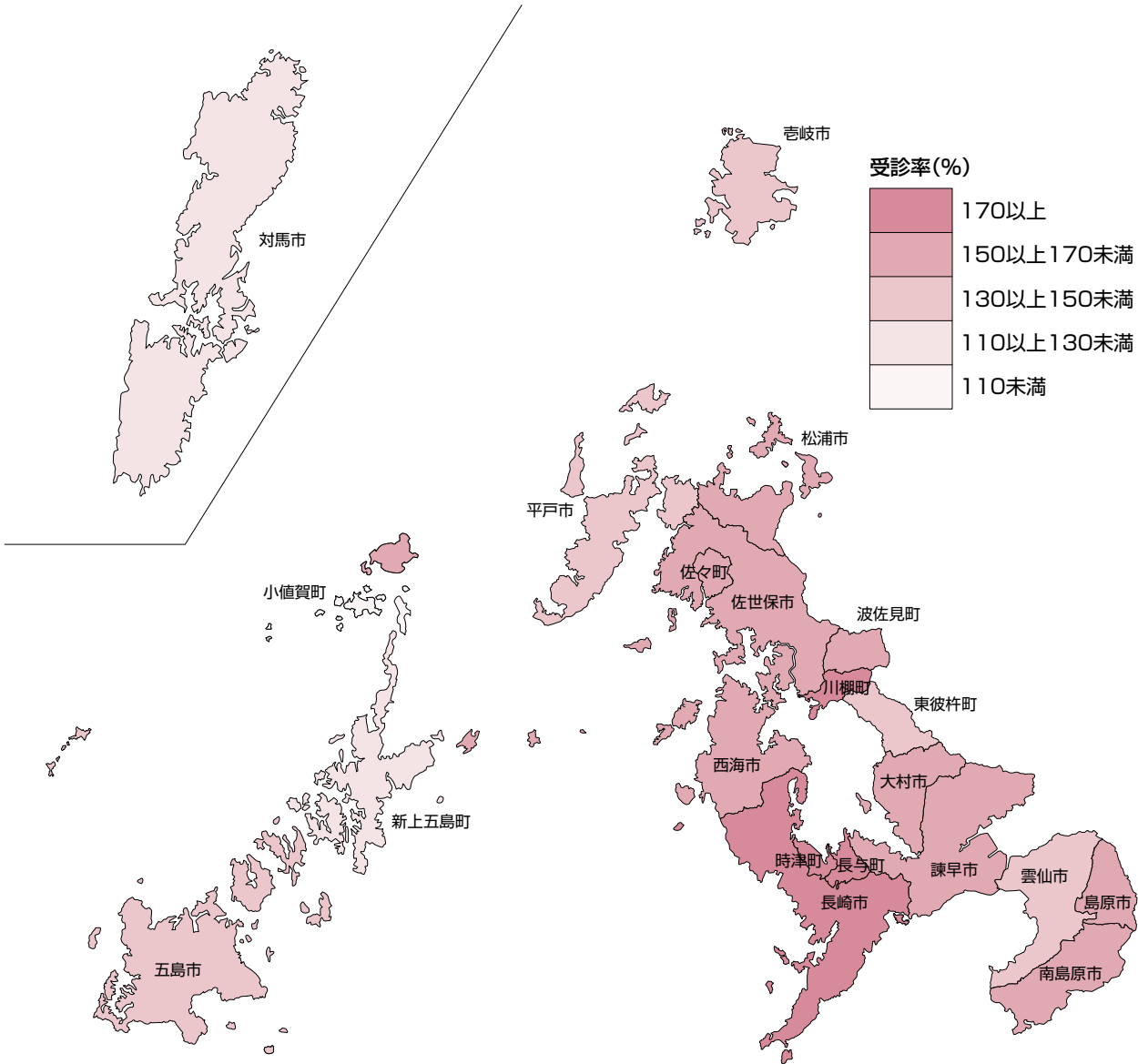


# 令和5年度受診率

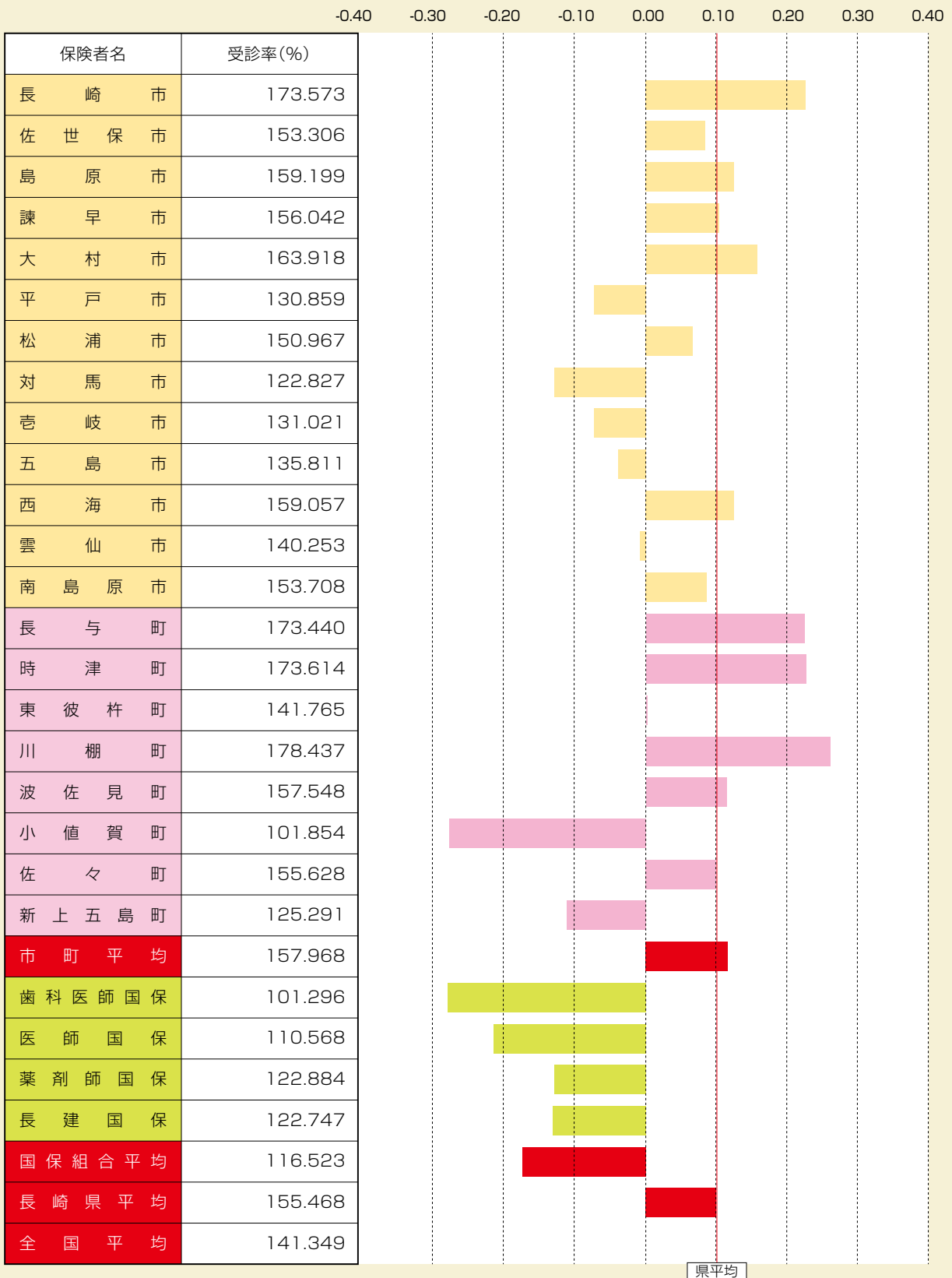
マップは各保険者の受診率で色分けしている。また、次頁グラフは右記の式から指数を算出し、全国平均受診率と比べたものである。

$$\frac{\text{保険者の受診率}}{\text{全国平均受診率}} - 1 = \text{指数}$$

## ● 県内



歯科医師国保	医師国保	薬剤師国保	長建国保	長崎県平均	全国平均
101.296	110.568	122.884	122.747	155.468	141.349

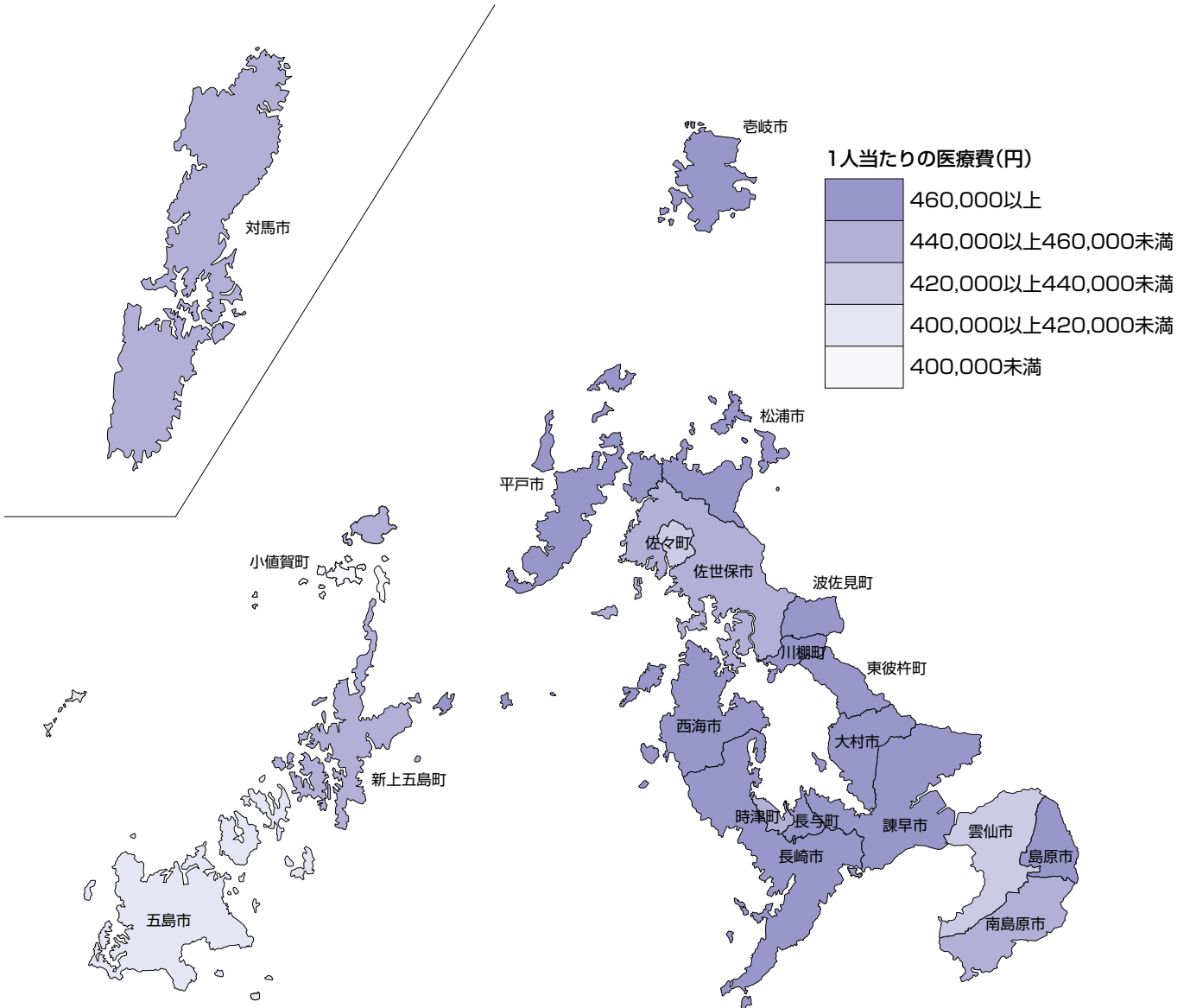


# 令和5年度1人当たり医療費

マップは各保険者の1人当たりの医療費で色分けしている。また、次頁グラフは右記の式から指数を算出し、全国平均医療費と比べたものである。

$$\frac{\text{保険者の医療費}}{\text{全国平均医療費}} - 1 = \text{指数}$$

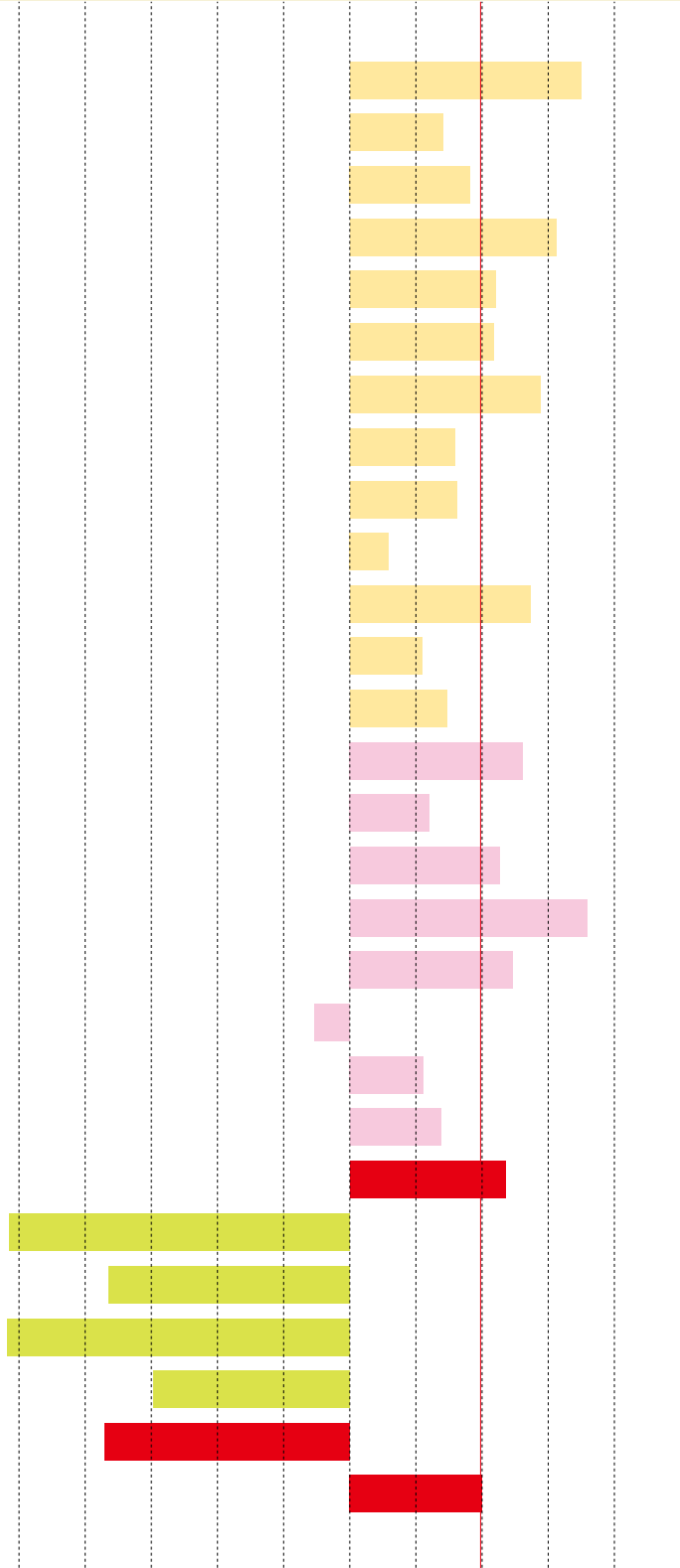
## ● 県内



歯科医師国保	医師国保	薬剤師国保	長建国保	長崎県平均	全国平均
191,336	250,446	190,442	278,305	475,138	396,118

-0.60 -0.50 -0.40 -0.30 -0.20 -0.10 0.00 0.10 0.20 0.30 0.40 0.50

保険者名	医療費(円)
長崎市	535,262
佐世保市	451,936
島原市	468,399
諫早市	519,556
大村市	484,240
平戸市	482,453
松浦市	510,398
対馬市	459,202
壱岐市	460,017
五島市	419,516
西海市	504,824
雲仙市	439,492
南島原市	454,200
長与町	500,069
時津町	444,024
東彼杵町	486,629
川棚町	539,012
波佐見町	494,800
小値賀町	374,964
佐々町	439,965
新上五島町	451,262
市町平均	489,654
歯科医師国保	191,336
医師国保	250,446
薬剤師国保	190,442
長建国保	278,305
国保組合平均	249,012
長崎県平均	475,138
全国平均	396,118



県平均

# 特定健診の実施状況

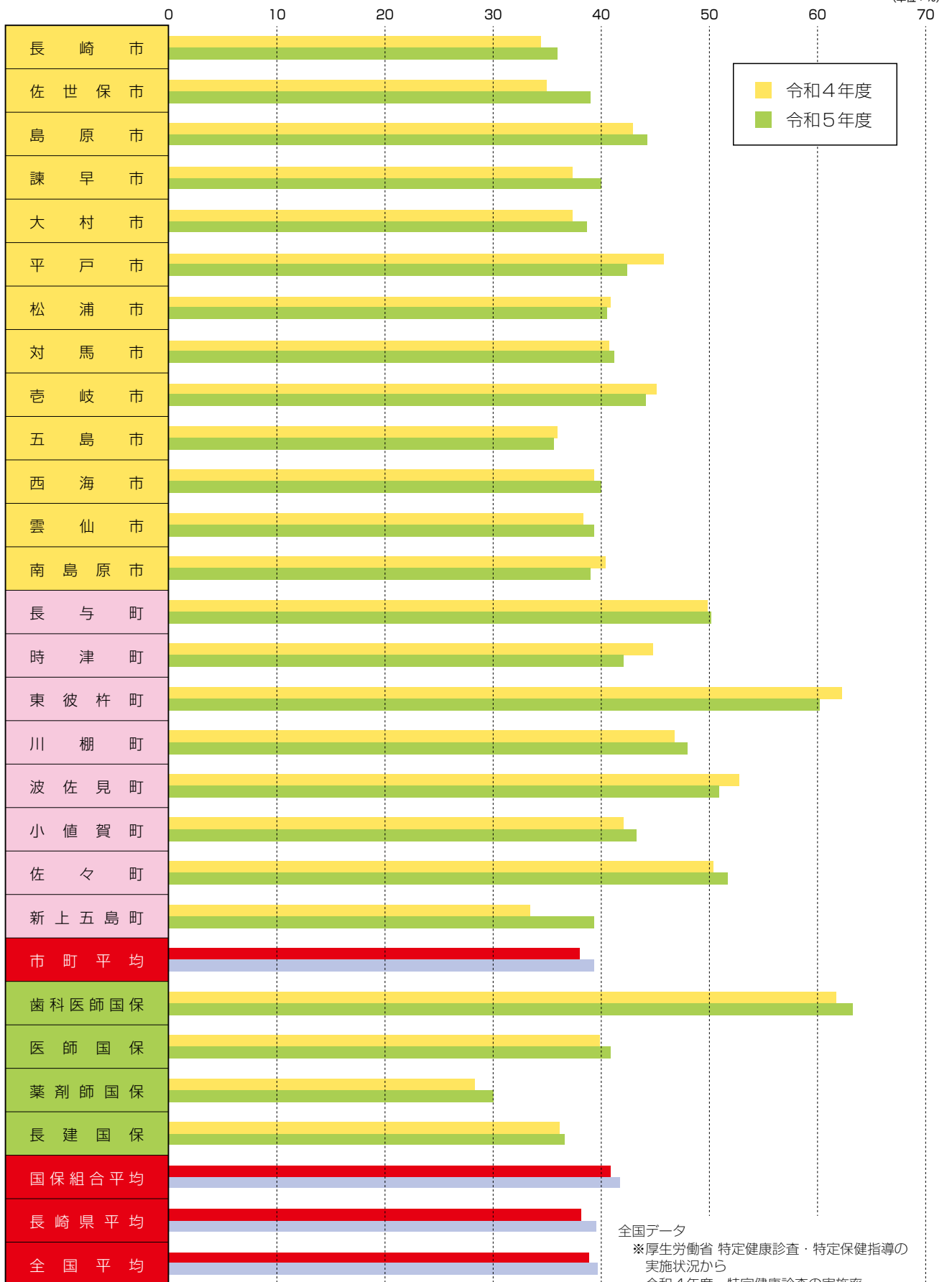
県内の特定健診実施状況は、令和4年度から5年度にかけて25保険者中17保険者で健診受診率が上昇し、県内平均は39.1%となっている。

## ● 国保保険者の特定健診実施状況

保 険 者 名	令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
	健 診 対象者数 (人)※	健 診 受診者数 (人)	健 診 受診率 (%)	健 診 対象者数 (人)※	健 診 受診者数 (人)	健 診 受診率 (%)
長 崎 市	63,746	21,771	34.2%	60,159	21,455	35.7%
佐 世 保 市	33,691	11,681	34.7%	32,052	12,366	38.6%
島 原 市	8,125	3,452	42.5%	7,814	3,430	43.9%
諫 早 市	19,611	7,262	37.0%	18,716	7,416	39.6%
大 村 市	12,303	4,553	37.0%	11,930	4,577	38.4%
平 戸 市	5,660	2,570	45.4%	5,378	2,260	42.0%
松 浦 市	3,696	1,495	40.4%	3,493	1,402	40.1%
対 馬 市	6,138	2,477	40.4%	5,750	2,343	40.7%
壱 岐 市	4,692	2,093	44.6%	4,392	1,917	43.6%
五 島 市	8,081	2,874	35.6%	7,636	2,697	35.3%
西 海 市	4,859	1,891	38.9%	4,602	1,828	39.7%
雲 仙 市	8,509	3,234	38.0%	8,286	3,224	38.9%
南 島 原 市	10,298	4,120	40.0%	9,805	3,796	38.7%
長 与 町	5,484	2,707	49.4%	5,212	2,592	49.7%
時 津 町	3,992	1,769	44.3%	3,774	1,572	41.7%
東 彼 杵 町	1,389	856	61.6%	1,294	771	59.6%
川 棚 町	1,955	906	46.3%	1,788	849	47.5%
波 佐 見 町	1,993	1,041	52.2%	1,886	950	50.4%
小 値 賀 町	644	268	41.6%	634	272	42.9%
佐 々 町	1,788	892	49.9%	1,702	873	51.3%
新 上 五 島 町	3,910	1,293	33.1%	3,743	1,458	39.0%
市 町 平 均	10,027	3,772	37.6%	9,526	3,717	39.0%
歯科医師国保	1,892	1,157	61.2%	1,858	1,163	62.6%
医師国保	1,816	718	39.5%	1,738	703	40.4%
薬剤師国保	778	218	28.0%	739	220	29.8%
長 建 国 保	5,952	2,129	35.8%	5,757	2,089	36.3%
国保組合平均	2,610	1,056	40.4%	2,523	1,044	41.4%
長 崎 県 平 均	8,840	3,337	37.7%	8,406	3,289	39.1%

※ 健診対象者数(人)は、年度の4月1日時点から年度末の翌3月までの加入者であり、途中資格喪失者、4月1日の未加入者、特定健診必須項目不足は除く。

(単位：%)



全国データ  
※厚生労働省 特定健康診査・特定保健指導の実施状況から  
令和4年度 特定健康診査の実施率  
令和5年度 特定健康診査の実施率

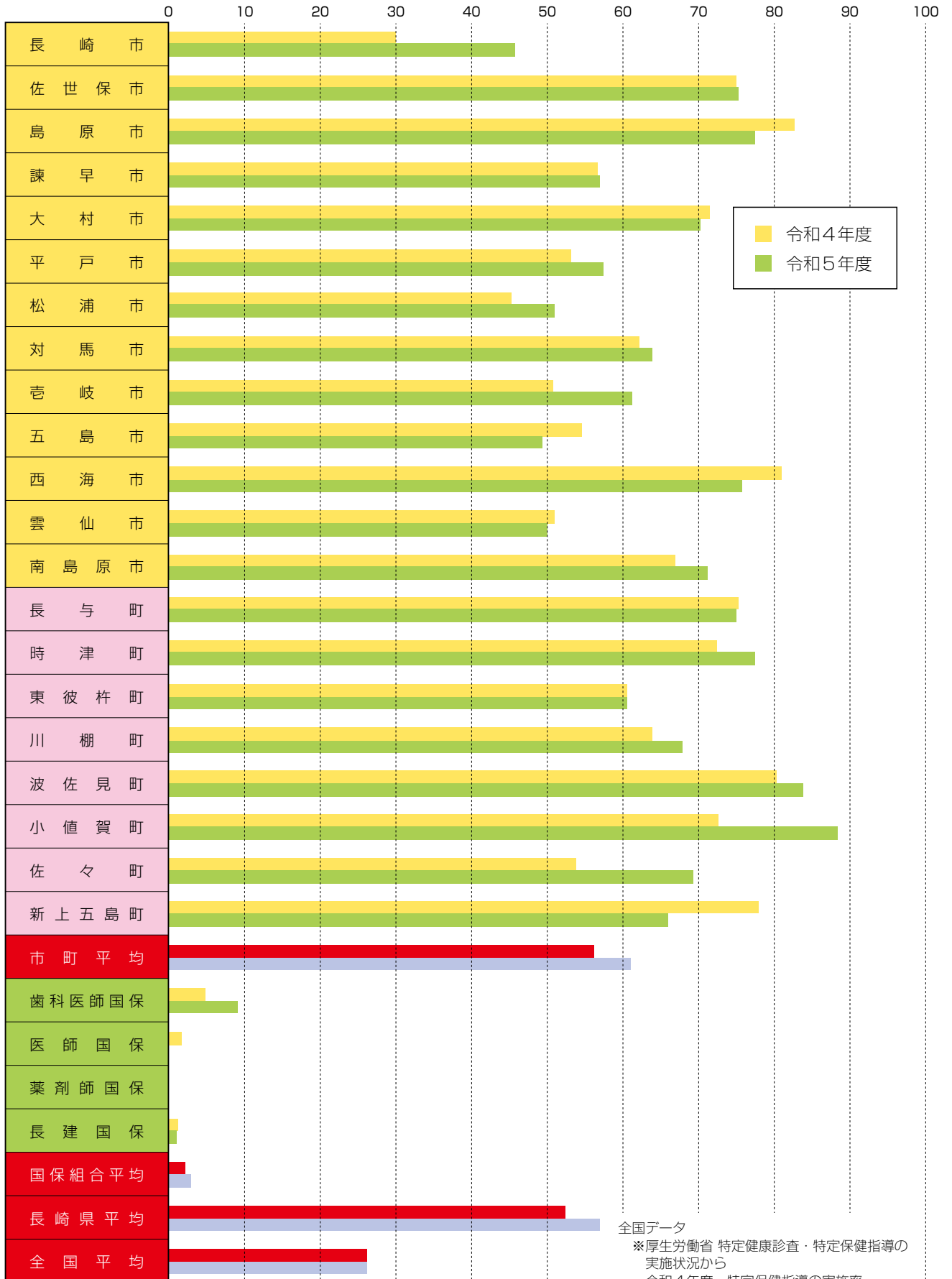
# 特定保健指導の実施状況

県内の特定保健指導実施状況は、令和4年度から5年度にかけて終了率の県内平均が4.5%上昇し、57.3%となっている。

## ● 国保保険者の特定保健指導実施状況

保険者名	令和4年度					令和5年度				
	動機付支援		積極的支援		特定保健指導終了率 (%)	動機付支援		積極的支援		特定保健指導終了率 (%)
	対象者数 (人)	終了者数 (人)	対象者数 (人)	終了者数 (人)		対象者数 (人)	終了者数 (人)	対象者数 (人)	終了者数 (人)	
長崎市	1,677	568	406	64	30.3%	1,643	845	405	100	46.1%
佐世保市	937	763	227	116	75.5%	958	781	211	104	75.7%
島原市	253	225	67	41	83.1%	264	216	64	40	78.0%
諫早市	527	344	138	35	57.0%	562	369	138	33	57.4%
大村市	321	246	81	43	71.9%	318	235	80	47	70.9%
平戸市	245	136	71	33	53.5%	179	102	49	30	57.9%
松浦市	125	61	33	11	45.6%	118	64	26	10	51.4%
対馬市	198	142	64	22	62.6%	166	114	83	46	64.3%
壱岐市	168	98	47	12	51.2%	149	104	52	20	61.7%
五島市	278	166	58	19	55.1%	229	125	65	21	49.7%
西海市	126	113	32	16	81.6%	115	100	37	16	76.3%
雲仙市	224	124	94	39	51.3%	235	125	83	35	50.3%
南島原市	285	207	77	37	67.4%	243	185	79	46	71.7%
長与町	198	159	42	23	75.8%	189	152	41	22	75.7%
時津町	143	102	42	33	73.0%	122	98	28	19	78.0%
東彼杵町	60	43	27	10	60.9%	61	46	21	4	61.0%
川棚町	64	50	17	2	64.2%	67	49	12	5	68.4%
波佐見町	86	73	19	12	81.0%	71	65	13	6	84.5%
小値賀町	18	13	8	6	73.1%	22	19	5	5	88.9%
佐々町	67	44	14	0	54.3%	60	45	16	8	69.7%
新上五島町	85	70	31	21	78.4%	104	76	39	19	66.4%
市町平均	290	178	76	28	56.5%	280	186	74	30	61.3%
歯科医師国保	73	4	48	2	5.0%	88	11	43	1	9.2%
医師国保	40	1	16	0	1.8%	36	0	14	0	0.0%
薬剤師国保	10	0	5	0	0.0%	8	0	5	0	0.0%
長建国保	171	3	198	2	1.4%	168	4	190	0	1.1%
国保組合平均	74	2	67	1	2.1%	75	4	63	0	2.9%
長崎県平均	255	150	74	24	52.8%	247	157	72	25	57.3%

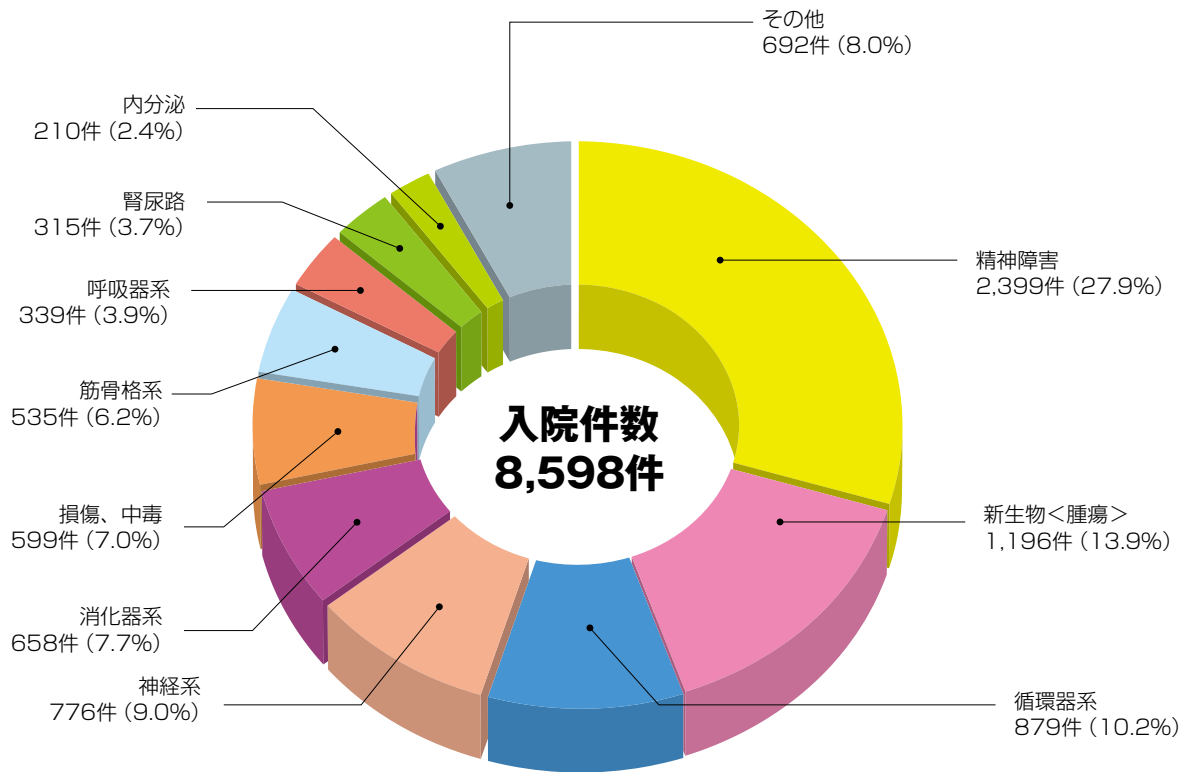
(単位: %)



全国データ  
 ※厚生労働省 特定健康診査・特定保健指導の実施状況から  
 令和4年度 特定保健指導の実施率  
 令和5年度 特定保健指導の実施率

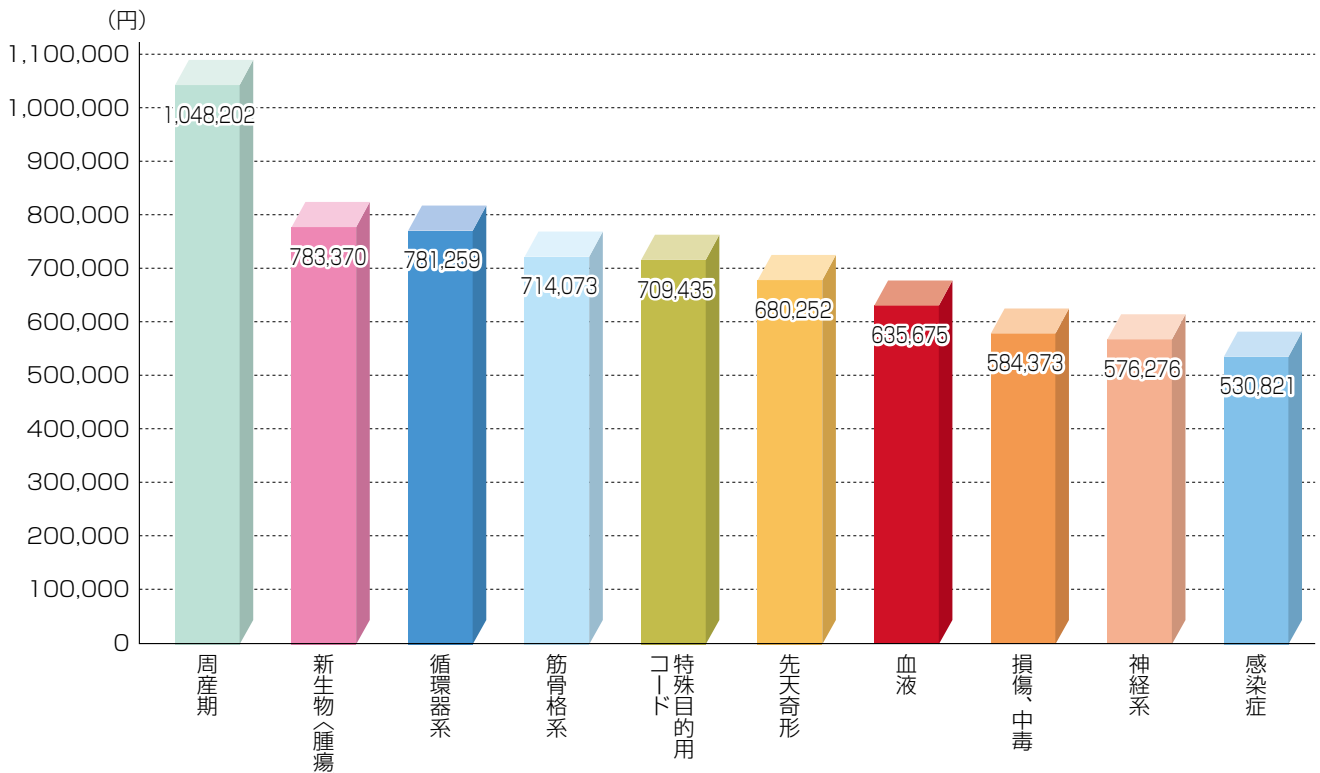
# 主要疾病分類別の件数・費用額

## ●主要疾病分類別の件数（入院）

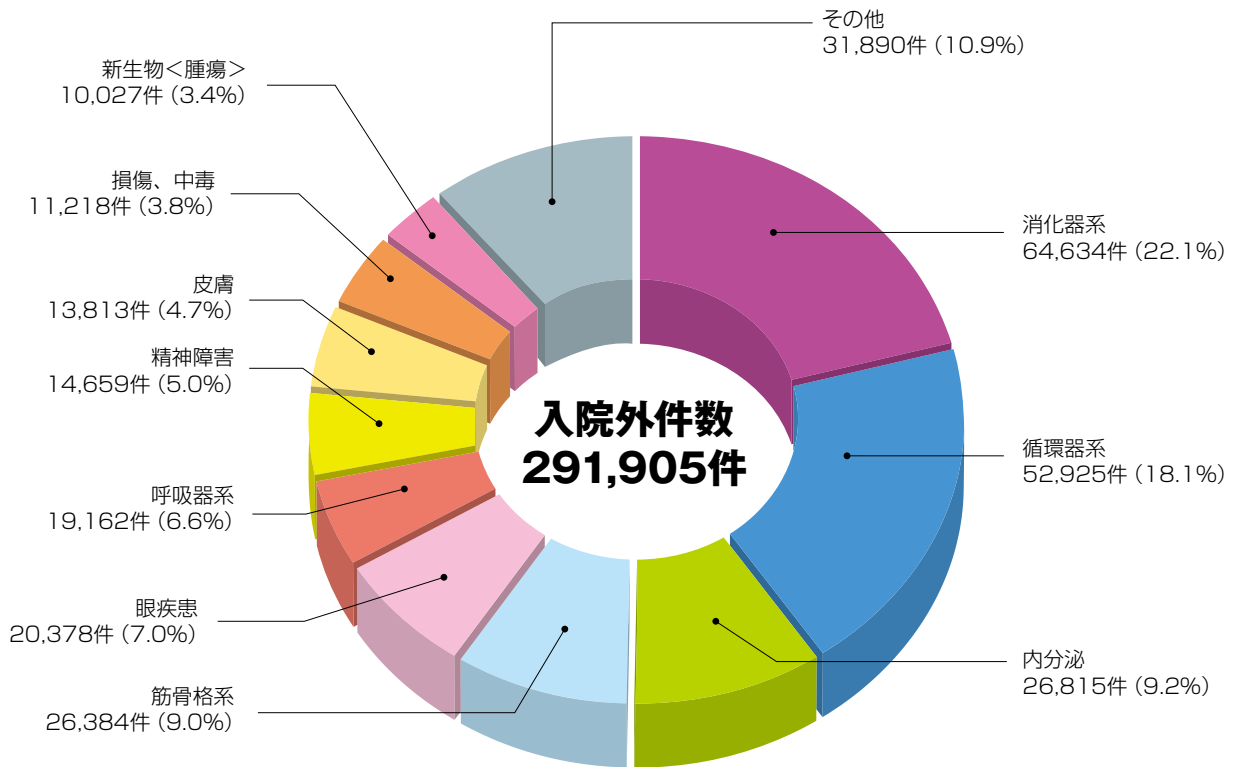


件数において、入院の第1位は精神障害（27.9%）、第2位は新生物<腫瘍>（13.9%）、第3位は循環器系（10.2%）となっており、第1位から第3位までの合計で全体の約52%を占めている。1件当たりの費用額においては、入院の第1位は周産期（1,048,202円）、第2位は新生物<腫瘍>（783,370円）、第3位は循環器系（781,259円）となっている。

## ●主要疾病分類別の1件当たり費用額（入院）

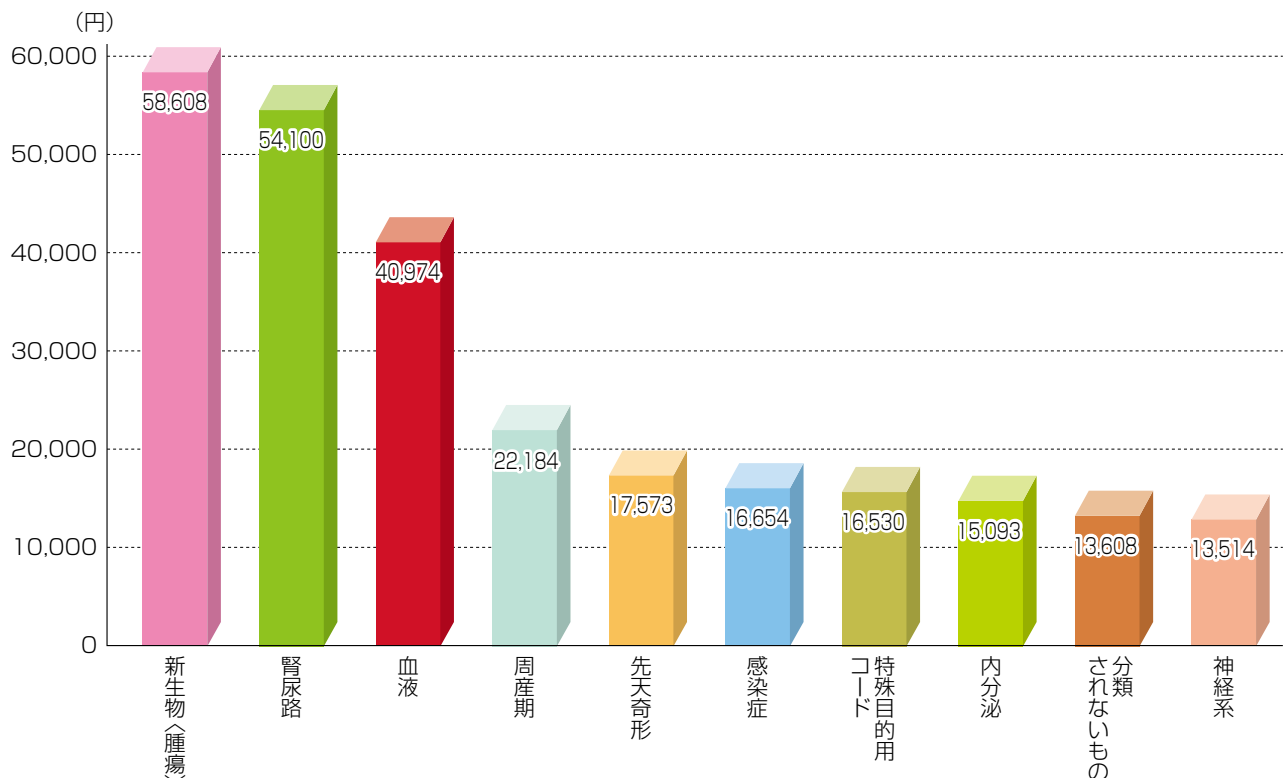


●主要疾病分類別の件数（入院外）



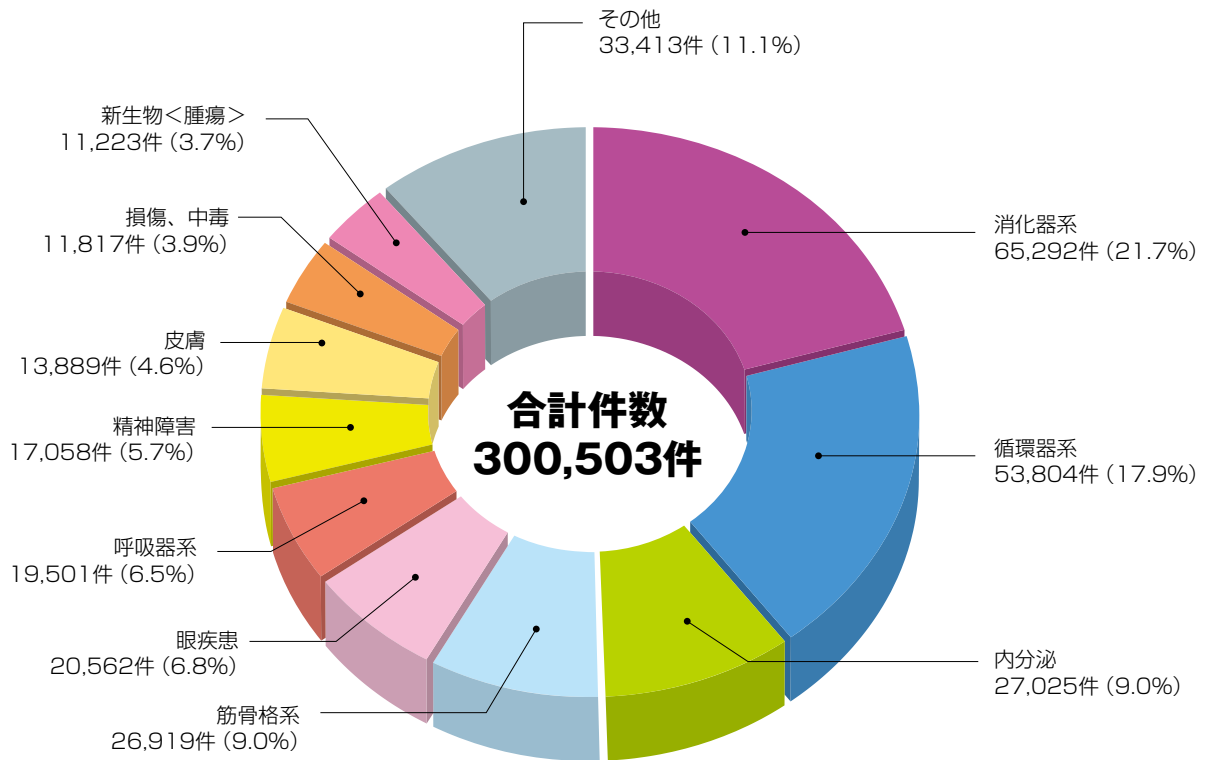
件数において、入院外の第1位は消化器系（22.1%）、第2位は循環器系（18.1%）、第3位は内分泌（9.2%）となっており、第1位から第3位までの合計で全体の約49%を占めている。1件当たりの費用額においては、入院外の第1位は新生物<腫瘍>（58,608円）、第2位は腎尿路（54,100円）、第3位は血液（40,974円）となっている。

●主要疾病分類別の1件当たり費用額（入院外）



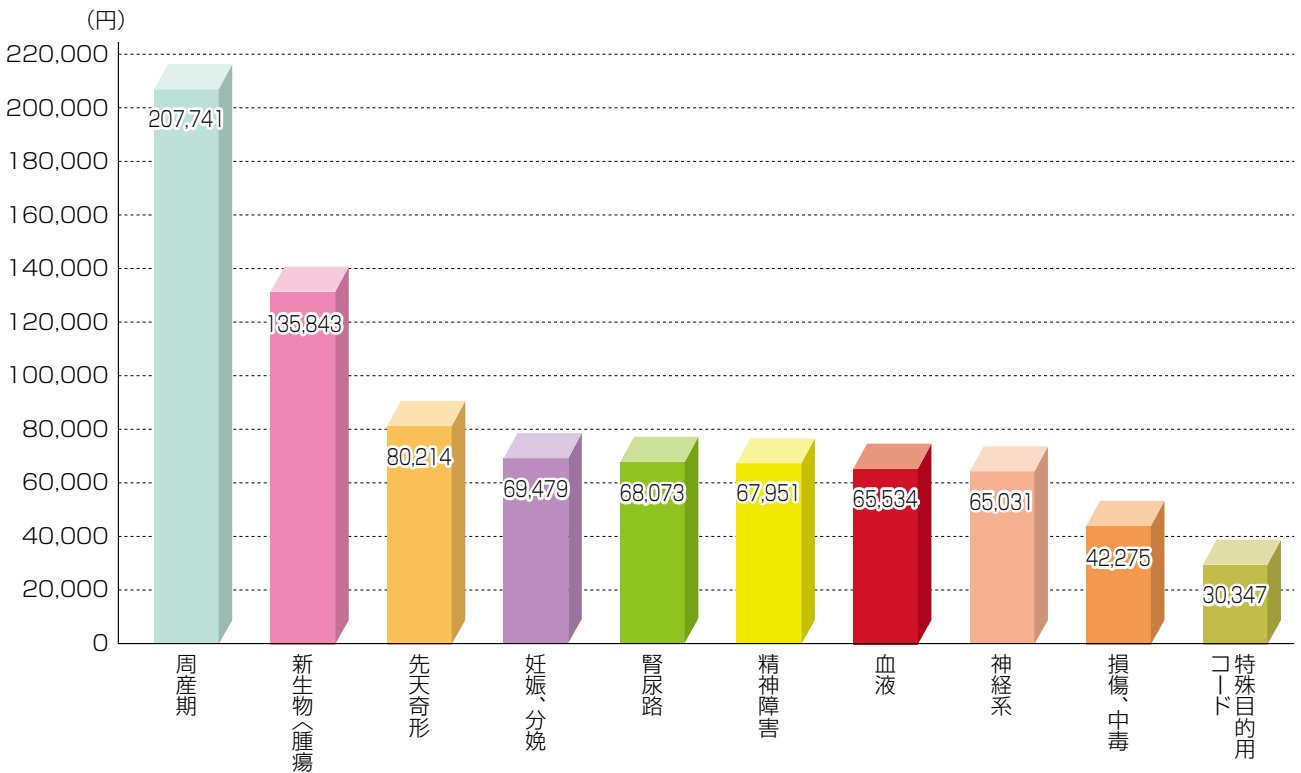
# 主要疾病分類別の件数・費用額

## ●主要疾病分類別の件数（合計）



件数において、合計の第1位は消化器系（21.7%）、第2位は循環器系（17.9%）、第3位は内分泌（9%）となっており、第1位から第3位までの合計で全体の49%を占めている。1件当たりの費用額においては、合計の第1位は周産期（207,741円）、第2位は新生物<腫瘍>（135,843円）、第3位は先天奇形（80,214円）となっている。

## ●主要疾病分類別の1件当たり費用額（合計）



# 資料編

## (特定健診マップ6指標)

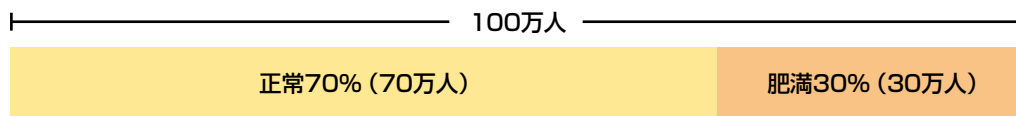
国民健康保険被保険者の令和5年度特定健診結果データを基に作成したものです。

- ・BMI $\geq$ 25kg/m<sup>2</sup> ・HbA1c $\geq$ 5.6% ・LDLコレステロール $\geq$ 120 mg/dL
- ・血圧高値 $\geq$ 130/80 mmHg または服薬 ・喫煙者
- ・メタボリックシンドローム及び予備軍該当者

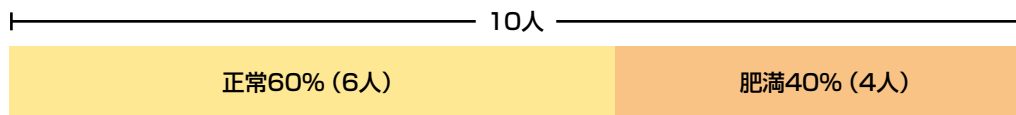
マップの凡例にある「有意に低い」「低い有意ではない」「高い有意ではない」「有意に高い」について解説します。(下記①～④参照)

「たまたまなのか否か」を科学的に判断するためには、統計学的検定という方法を使います。計算ツールでは検定に基づいて95%の確からしさ(つまり、かなりの確信をもって)、「たまたまではなく、本当に肥満が多い(標準化比が高い)」と判断できる場合に、「有意に高い」としています。

①県全体の肥満者の割合を30%とすると



②ある小規模保険者(A町)の肥満率が40%(10人のうち、4人が肥満)



(人数が少ない保険者だと肥満者が数人増減しただけで、肥満者の割合が大きく変わる可能性がある)



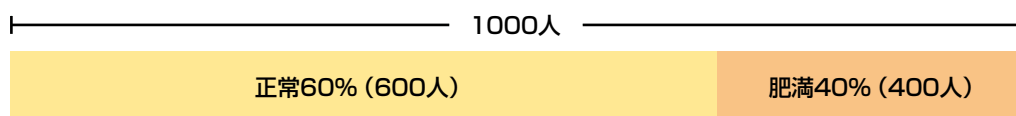
③肥満者4人のうち、1人減っただけで肥満者割合は30%に下がり、標準化比は県と同じ100になる



※県全体の肥満率30%に対し、A町は40%。県と比較して1.33倍高(標準化比133)

標準化比が133といっても、常識的に「人数が少ないので、たまたま高めの値だったかもしれない」と解釈する⇒これが、「**高いが有意ではない**」状態です。

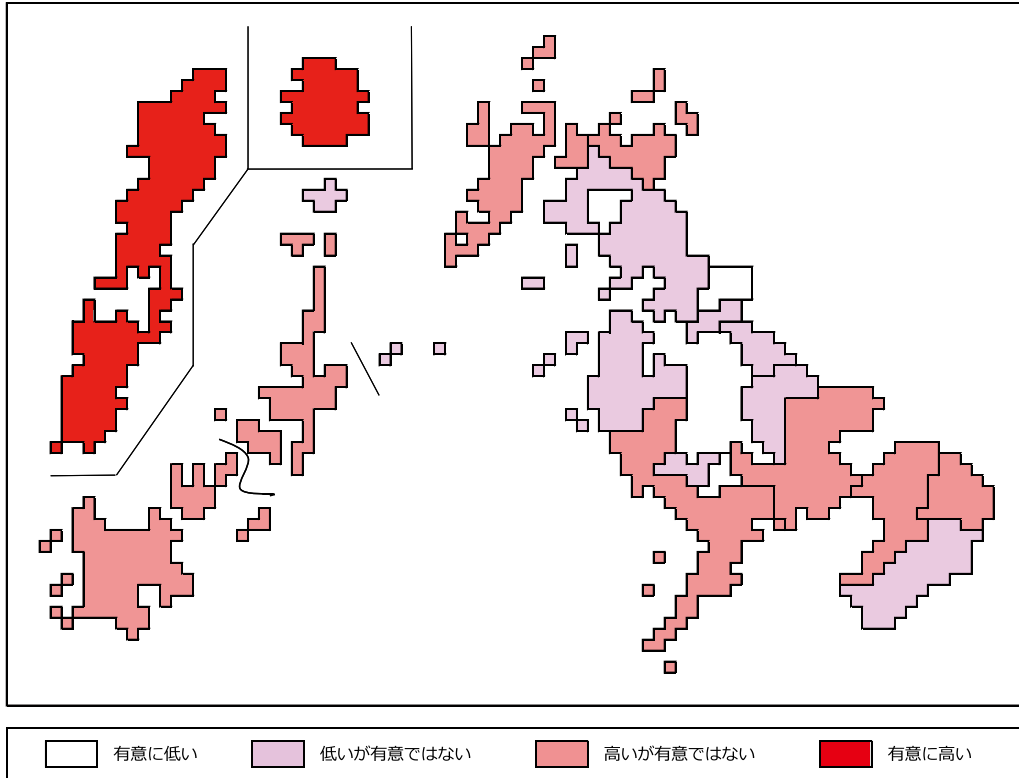
④一方、ある保険者(B町)の肥満率も同じ40%ですが、(1000人のうち400人が肥満)



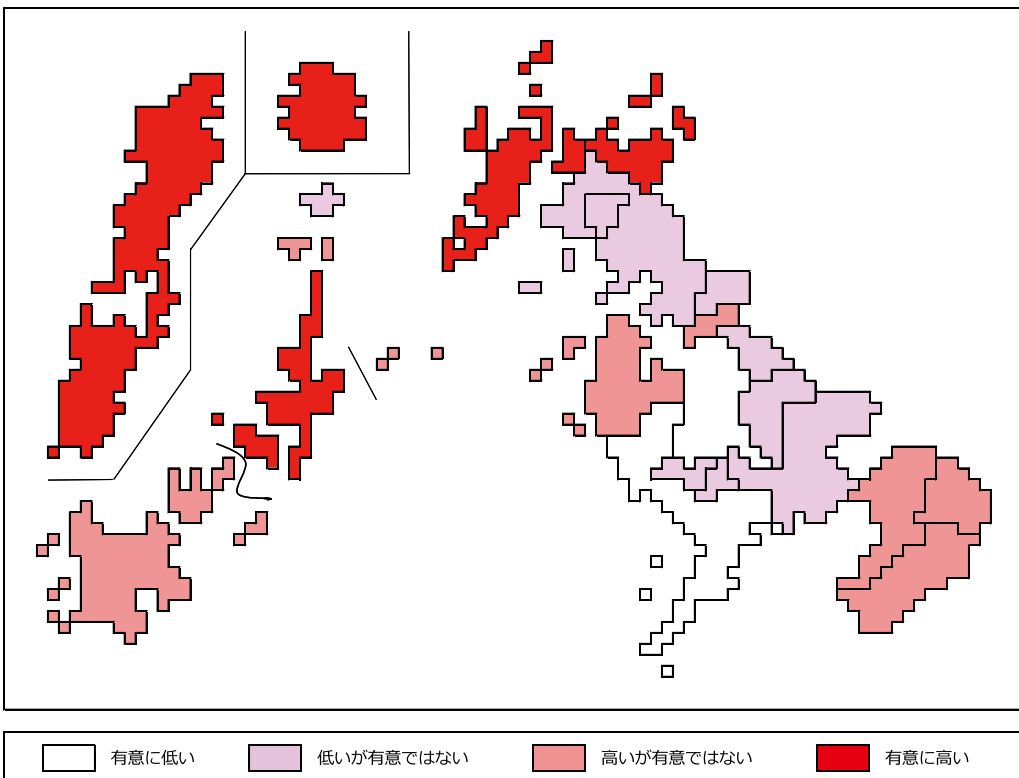
A町と同じ標準化比は133ですが、肥満者が100人減らない限り標準化比は100になりません。常識的に考えて「たまたまではなく、あきらかに肥満者が多い(標準化比は高い)」と解釈する⇒これが、「**有意に高い**」状態です。

## 資料編

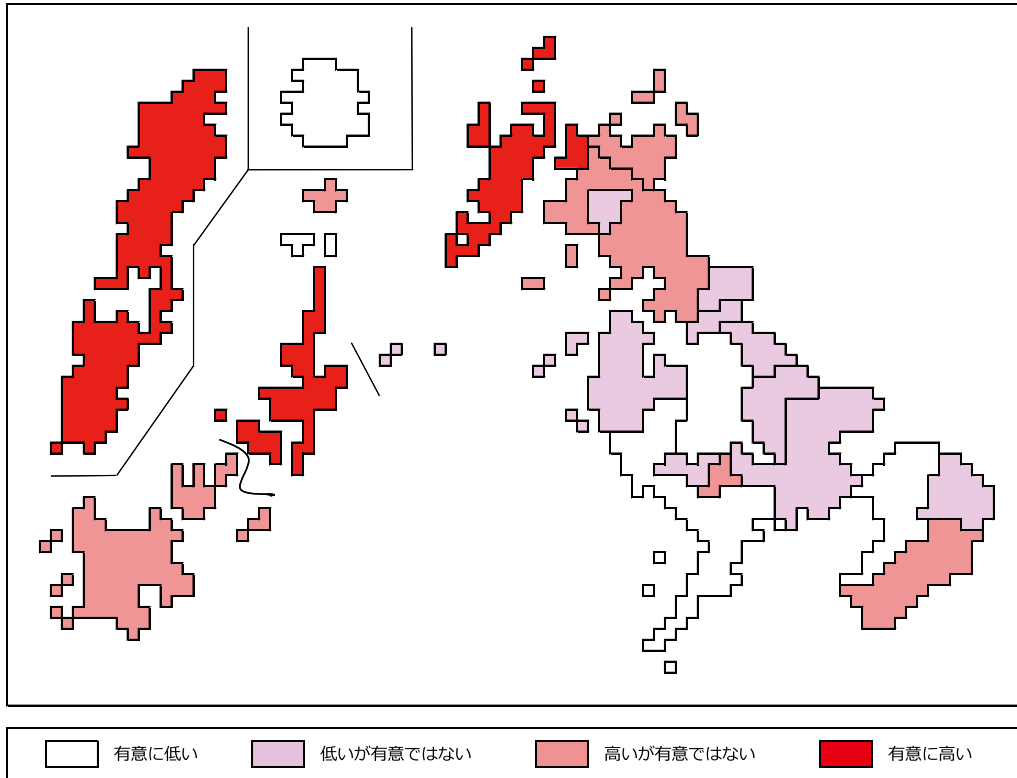
- BMI  $\geq 25\text{kg}/\text{m}^2$   
男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



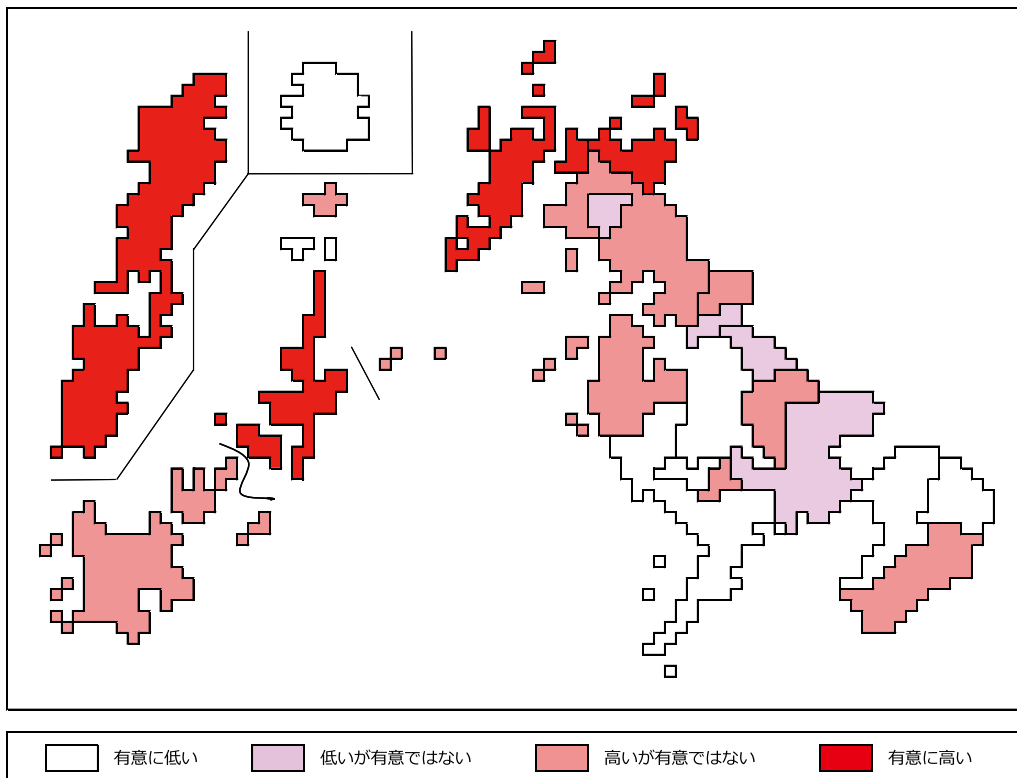
- BMI  $\geq 25\text{kg}/\text{m}^2$   
女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



● HbA1c  $\geq 5.6\%$   
 男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)

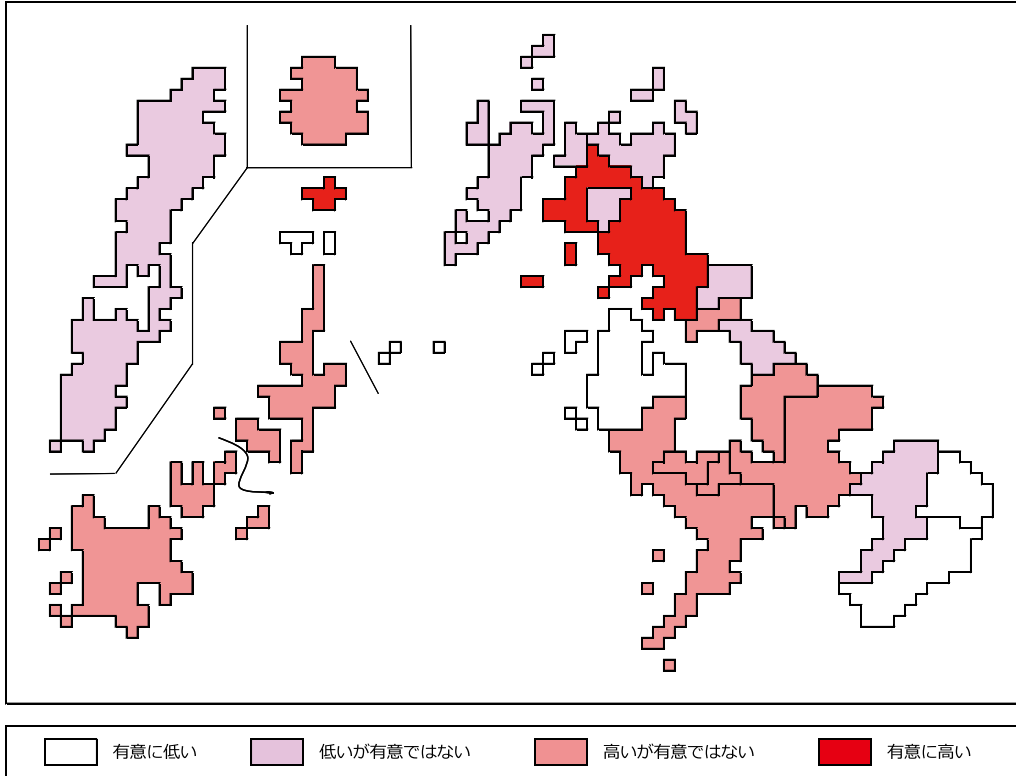


● HbA1c  $\geq 5.6\%$   
 女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)

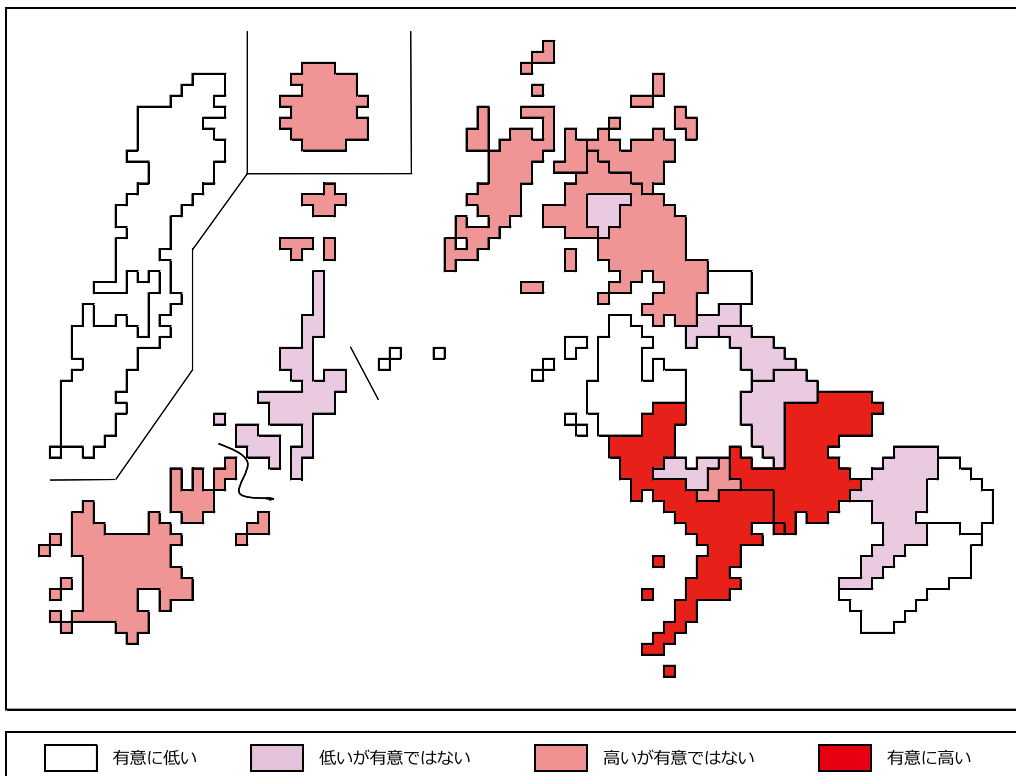


## 資料編

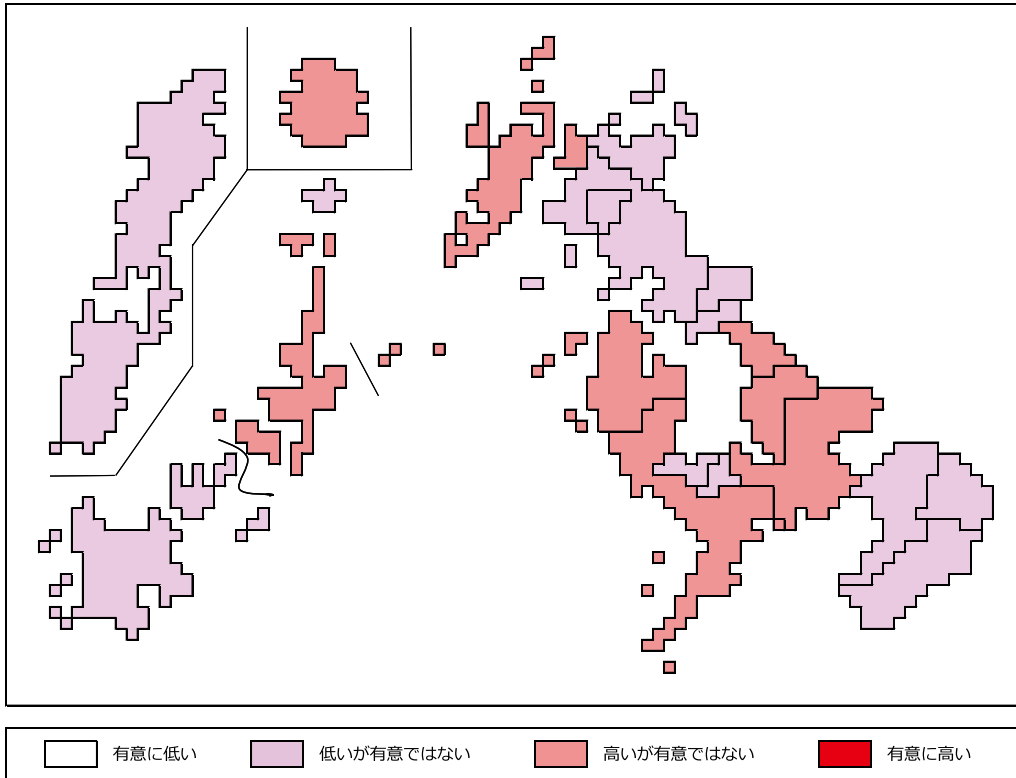
- LDLコレステロール $\geq 120\text{mg/dl}$   
男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



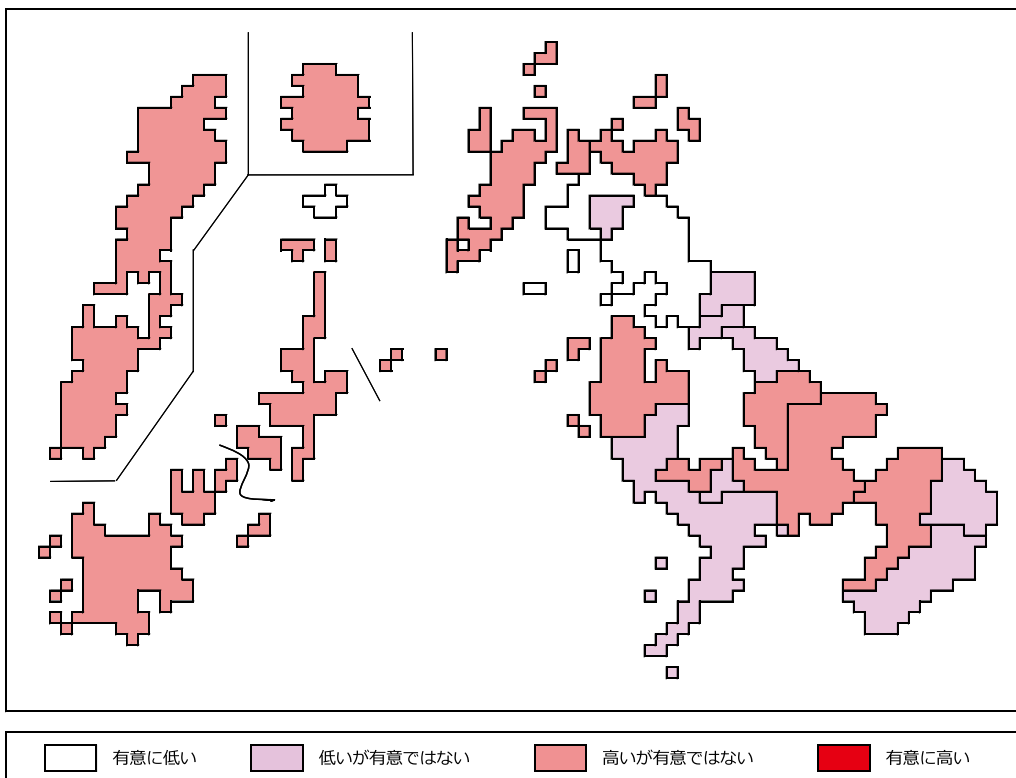
- LDLコレステロール $\geq 120\text{mg/dl}$   
女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



● 血圧高値 $\geq 130/80$ mmHgまたは服薬  
 男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)

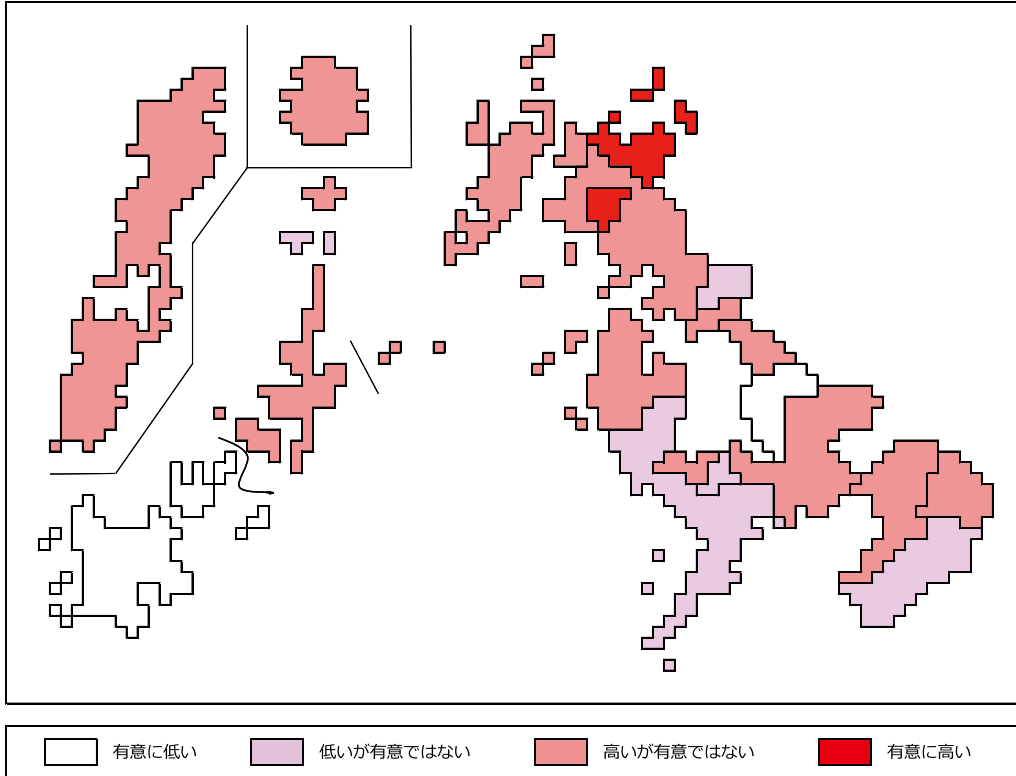


● 血圧高値 $\geq 130/80$ mmHgまたは服薬  
 女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)

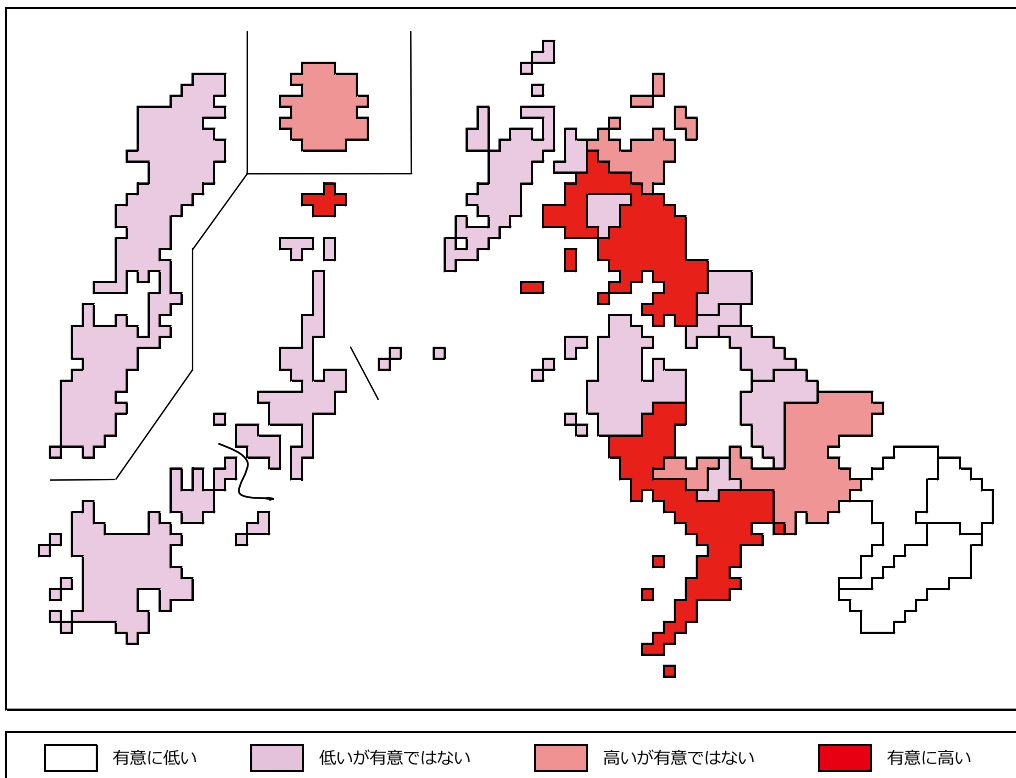


# 資料編

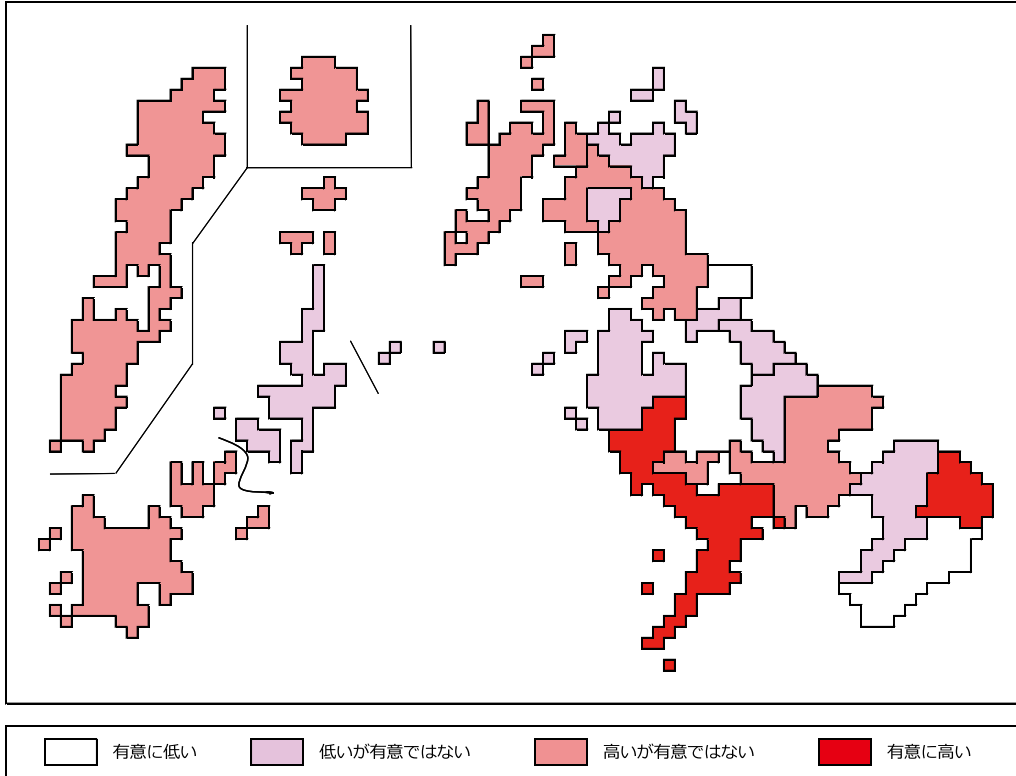
## ●喫煙者 男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



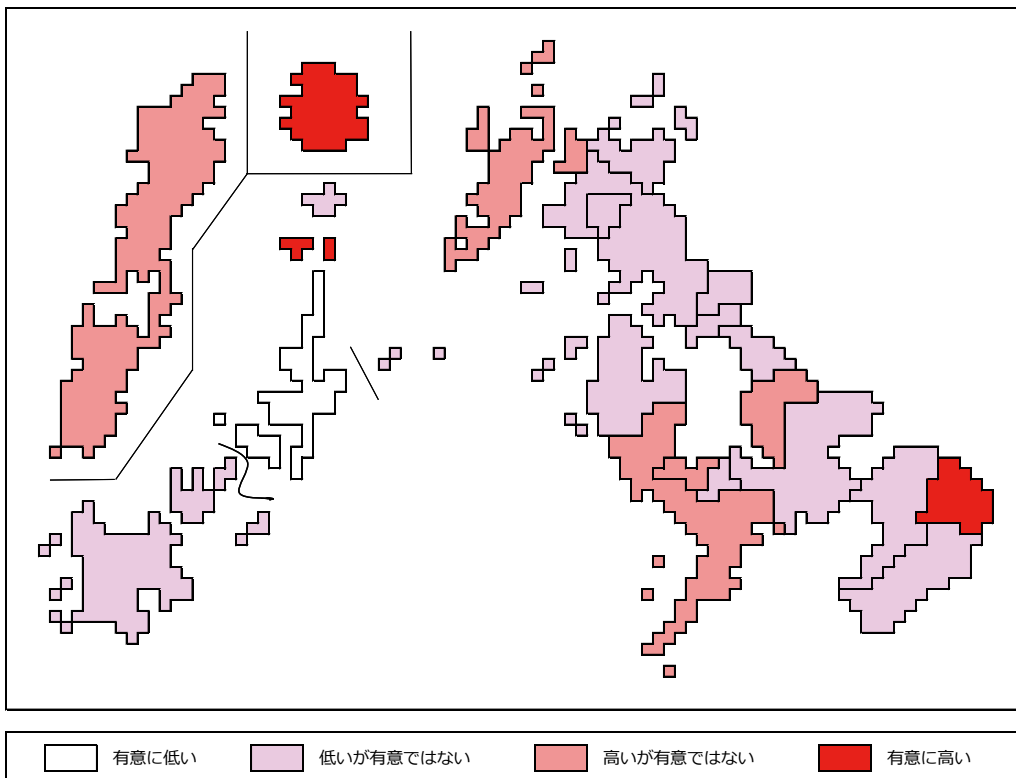
## ●喫煙者 女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



●メタボリックシンドローム及び予備群該当者  
男性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



●メタボリックシンドローム及び予備群該当者  
女性 40歳～74歳 標準化該当比 (基準/長崎県)



## ■ 本資料を読む上での留意点 ■

- 本資料における被保険者数・件数・日数・医療費の値（令和5年度）は、令和5年3月～令和6年2月（3-2ベース）を用いている。  
なお、いずれにおいても、療養費支給分・柔道整復分は含まない。
- 令和5年度の諸率の算出については、3-2ベースの件数・日数・医療費の合計と年間平均の被保険者数を用いている。
- 本資料における用語の説明
  1. 収納率  
保険料（税）の現年収納総額を現年調定総額で除した率
  2. 1人当たり調定額  
現年度調定額を年間平均被保険者数で除した額
  3. 件数  
診療報酬明細書や調剤報酬明細書の枚数  
（本資料では、医科の入院・入院外と歯科の診療報酬明細書の合計であり、調剤報酬明細書分は含まない）
  4. 日数  
診療に要した日数  
（本資料では、医科の入院・入院外と歯科の診療実日数の合計により、調剤分は含まない）
  5. 診療費  
病院等（病院・診療所）における入院・入院外、歯科の療養の給付に係る費用額  
（ただし、調剤、入院時食事療養費、訪問看護療養費（施設療養費）は含まない）
  6. 医療費  
診療費、調剤の療養の給付に係る費用額、入院時食事療養費、訪問看護療養費（施設療養費）の合計
  7. 1人当たり医療費  
医療費を年間平均被保険者数で除した数
  8. 1日当たり医療費  
医療費を日数で除した数
  9. 1件当たり日数  
医療費に係る日数を件数で除した数
  10. 受診率  
医療費に係る件数を年間平均被保険者数で除して100を乗じた数

## 資料

長崎県国民健康保険疾病分類統計資料(令和5年5月診療分)分析編	長崎県国民健康保険団体連合会
特定健診受診・特定保健指導実施状況	長崎県国民健康保険団体連合会
令和5年度国民健康保険事業状況	長崎県福祉保健部国保・健康増進課
国保医療費速報	国民健康保険中央会
特定健康診査・特定保健指導の実施状況	厚生労働省

NAGASAKI KOKUHO



長崎県国保マスコット  
「すこやかくん」

令和  
7年度版

# 目で見ると 長崎県の国保

長崎県国民健康保険団体連合会